

唐津市立高島小学校学校だより

た か し ま

令和6年 10月22日

No.20

校長 森 隆久



小さな学校授業研究会 10月11日(金)

唐津市立小中学校では、規模の小さな学校が少人数の中でよりよい授業や学校運営をする方法を研究する「唐津地区小さな学校教育研究会」があります。先日、高島小学校で、授業研究会を行いました。唐津市内から13名ほどの教員が集まり、本校の先生方の授業を参観しました。



1年生 算数「かたちづくり」



3年生 算数「円と球」



4年生 算数「割合」



5年生 算数「面積」



6年生 国語「目的や条件に応じて話し合おう」



授業後の授業研究会 低学年



授業後の授業研究会 中学年



高学年

※「授業研究会」とは、授業をした先生、参加者が、行われた授業が子どもにとって効果的であったかどうかについて協議、検討する場です。

参観者は、各学校の校長先生方がほとんどでした。

参観者の先生方から以下の感想をいただきました。

- ・全学級の授業を見ることができて、とても見ごたえがあった。
- ・先生方が、「わかりやすい」授業をするために様々な工夫をしてあることがよく分かった。
- ・子どもたちが生き生きと活動していた。
- ・教室環境、掲示物等が整理され、また学びの足跡があり、とても素晴らしい。
- ・先生方と子どもたちのかかわりを見ていて、心が温かくなった。
- ・参観者側が元気をもらった。

など、たくさんの感想をいただきました。

また、私(森)の目から見ても、子どもと先生が生き生きと楽しんで学んでいる姿がありました。すばらしい授業でした。

先生方は、この日の授業において

- ①学習指導案の作成と修正:授業の計画を記した文書を作成し、読み合って修正。
- ②指示、発問の検討:子どもが楽しく考えることができるようにどのように「問いかければいいか」を考え、検討する。
- ③教材の作成:授業で使うワークシートや具体物などを作成する。

など、様々に取り組んできました。このようにして他校の先生から授業を見てもらうことによって教師は鍛えられ、日々のよりよい授業づくりにつながっていきます。



高島区総合文化祭において

毎朝、文化祭で披露する歌の練習を行っています。

体を揺らしながら楽しそうに歌っている子どもたち。高島小学校は、朝から元気いっぱいです。